

全道展会員から下記のようなアンケートをいただきました。

この人は何を考えているのだろうか、と絵を見てわからなくなるがありますが、各人の答で、その人なりの考えの一端がうかがえ、展覧会観賞の一助ともなれば幸いです。

(順 不同)

<質問>

1. 今年のお品作について
2. 今後したい仕事
3. あなたの好きな作家

田辺三重松

1. 春近い函館港の風情です。長崎的な情感にはない山の雪と、港の色に関心をよせました。
2. これまでの自分の仕事を全面的にやり直したいと思う
3. これから好きな作家をさがしたいと思う。

谷口 一芳

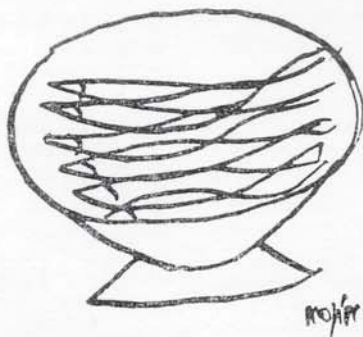
1. 色を制限して古代への郷愁を現代におきかえた仕事をしたいと思いました。
2. 慾望が少なすぎて、その整理の思索をしてから発表します。
3. 好きな作家が多すぎて挙げるのがむずかしいです。

西村喜久子

1. 毎年北海道の風景を題材にしていますが、これが東京のお品作にもくせのようになって写生でも写生より離れてアトリエですが仕事でも北海道をかいています。地方色とか何とかそんな狭い意味ではなく、私には意識せずに自然の状態となつて制作のモチーフです。
2. 題材にこだわらずに掘り下げて行く態度は大切な事だと思います。女性的という面を対人的に感じられる事は大事なものと思われたいので、性を超越したら仕事をしたいとおもいます。
3. モダリアン・ボナール・里見勝蔵・日本の古い人で池大雅。

遠藤ミアン

1. 勇払原野にはいたるところ牧場がたくさんあるが、古い牧場は色々なイメージを与えてくれる。両作共失敗につく失敗でだんだん厚くなつた。まだどうも納得いきかねている。
2. これからもやはり原野を描く。描きたいテーマが次か



ら次へ出てくるので、頭の中で醗酵させたり、組立てたり、なかなか楽しい。具体的に発表すると他人に盗まれるような気がするので速慮する。

3. ピカソ・たまたま私と誕生日(10月25日)が同じだという理由からばかりではない。

池谷 寛一

1. 森町内の本石倉という小駅の待合室から描きました。实景をあまり変えて居りません。いつもの例であまり落付かない浅い仕事で不満だらけです。
2. ゆつくり落付いて掘り下げた仕事をしたいと思つています。
3. 世間的な事に煩はされず、自己を掘り下げて行つた作家を尊敬しています。

赤穴 宏

1. よくおしやべりをする現代人はやはり一種の啞者ではないかと思う。妙にイライラした感じの絵になつてしまつた。
2. 土とか、石とかもつと素朴なものと取組んで見たい。
3. クレー。

菊地 精二

1. 昨年夏から冬までに「裸と鳥」の連作の中の一点。
2. 人間を主にした構成。

本田 明二

1. 群像連作の一つ。出来て見るとあまりデコラティブなものになつてしまつた。
2. もつとも泥くさい。材木そのもののような素朴なかたまりが作りたい。
3. マリーニ・ムア・など。

一木万寿三

1. 「客土」大地を改変されるというまことに悲愴な仕事

# アマタ 油絵具と洋画材料

水彩、油 額縁 各種  
写真、賞状

別寸法調製承ります

練習用油絵具	1組	¥300	480	600
函付材料一式セット		¥1,100	1,300	1,500
			1,900 ~	3500

札幌十字街

富貴堂

TEL ③195番  
振替小樽 317番

ホルベイン

- だが、人や馬の動作はすこぶるのんきそうに見えました
2. 農村で暮すかぎり農村風物をかき続けます。
  3. ルオー、ブラック。

**岩船 修三**

1. 最近姿を見せなくなつたが、3年前に夕方になると小生の家の細道を多い時には7・8匹も野犬が群れをなして山から下りて来る。その動きは異様な程静かで、顔付きの物凄くトケトケした感じに面白さを感じた。

**原 義行**

1. 出来るだけ感情を変えない無機的なものにしたかつた
2. 新しい祝賀から具象の作品をつくりたい。そんな方向を望んでいます。  
モジリアン・パウル・クレーなど。

**小島真佐吉**

1. 暖色を主力にした画面処理、異質の物体と型体の組合せに依る実在と焦点分散の構成。
2. 具体的であつて具象化の単純化を進めて、もつともつと熱色を駆使してやつて見たい。
3. CHAGALL

**鈴木 伝**

1. 昨年の出品作「丘」の仕事の延長である。不満は繰り返すものらしい。
2. 第1問に対する答がこれからもさせられる仕事となるだろう。不満はつきざるもの故。
3. 迎合的な作家は嫌いといえはよろしいでしょう。

**栃内 忠男**

1. 制作過程においていろいろ変化した。決定的な形がきまらず最後まで苦労した。人と人の関係を単化してつかみかたかつた。
2. 沢山あつていろいろやつてみたいののでどうなるか解らない。様式にこだわらず自由な気持で仕事をしたいと思つている。
3. ロルジュ、ミノー、ピカソ、シローニ、カンピリ、セザンヌ、シャガール、ルドン。

**砂田 友治**

1. 今年も又泥臭い。重さ2貫匁。恐らく人体なんかかいていのではないんでしょう。何か力がほしい。之は重さとか馬力ではないらしい。とにかくその力が出ませんね。
2. くつとくる仕事をしたい。之は一体何でしょう。泥臭いなんて問題でない。勿論もり上げる事でもない。何か閃くものだ。星なのか。神なのか。いや私の目の前にあるのでしょうか。いや生活です。然し捜してもないものですよ。ああ大変なことです。
3. グロンメルはどんな人か知らないが、ドイツが出てますね。レジェなんか急にすきになつた。昔の印度の絵だつてとてもよい。(印刷ですが)

日本人のものは外国のものと較べて立派なものだと思つてます。之は油絵だけでなしに古いものも入れて。

**東 政雄**

1. 写実の中に何か求めたいと想い乍らやはり自分のもの



- しか出来ない。
2. 写実の中からデコラチーフなものを創作したい。また室内装飾などに絵画の実用。
  3. 高島達四郎氏、鈴木信太郎氏など好きな画です。私の好きな作家となれば人物と画とが一致した人でなければ好きになれない。

**田中 忠雄**

1. 去年の暮から今年の二月まで、ゆつくり時間をかけて描いたので、色の重なり具合はうまくいつたから北海道の友達に、見てほしいと思う。
2. 今の仕事の継続以外には、考えていないが、油絵具以外の材料による作画のことを考えている。
3. ロマネスクやゴチツクに、大好きな画や彫刻があるが名前がわからない。日本の作家は行動の佐藤亮一、田中阿喜良、春陽会の藤井令太郎、新制作の赤穴宏など。

**国松 登**


1. 10年ばかり描き続けてきた魚と、雪を主題としたものの延長です。いつも不安で不満だらけです。
2. 沢山ありますが、具体的にはいいあはわせません。
3. さあ、これも一寸困りました。国外でも国内でも、中堅のまじめな作家はみな好きです。

**川上 澄生**

1. 人間の顔を動物に変えてみたかつた。
2. 相変わらず。
3. アンリ、ルツソー。

**上野山清真**

1. 50号の制作にかかつたが、病床で出来なかつた。
2. 他流試合のような仕事はゴメンだ。人まねは困る。世



ホルベインの油絵具  
ホルベインの画用液材  
ホルベインの画材



の風調にウゴカサレズ。

3. 日本では梅原のような作家。外国人の作家は知らず。

藤本 俊子

1. 「郷愁」「絵の中で、算術もいたします」「古代の壁画の郷愁を」
2. 「妖しくも美しい詩のある、シュールレアリスムな絵を」「たのしい私の童画を」「古代の壁画への郷愁を」今迄のように続けます。
3. 上記のような傾向の作家が好きです。

高橋 北修

1. 色彩を省略して、形態をひきしぼることに意を用いた
2. 当分の間、上記の仕事を追求してみたいと思う。
3. ルオー、ロルジュ、サザランド等。

竹内 豊

1. 強いものにしたいと思つて描いているうちに、黒と白の画になつてしまいました。
2. 強くてしかも、無限に広がりをもつた画を描きたいものと……………。
3. ビカソ、麻生三郎、山口長男、島海青児。

山内 壯夫

1. 群像研究シリーズの一つ。一昨年の作品。
2. 建築を結合した、モニュマンタルな制作。
3. BEN NICHOLSON

国井 澄

1. 春の来る喜びを、風景にたくして表現して見たいと思つた。

2. 具象的表現の中に、新しい自分のこころみを入れたい。
3. ブルーゲル、ルツソー、光琳、宗達。

平川 勇

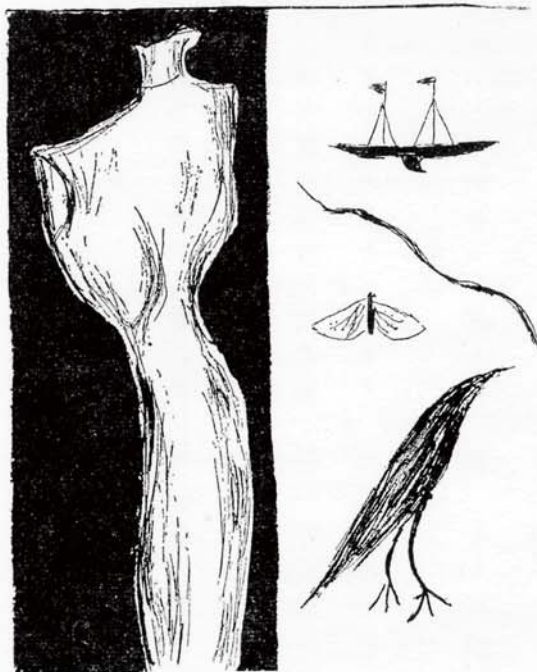
1. 樹の連作、醜悪な人間像の表現を、試みたが、途中から絵の仕事に心をうばわれ、腰折れになつてしまつた。
2. ひきつづき樹の連作、絵でない絵を描きたい。
3. ブルーゲル。

宮下貞一郎

1. いつも同じような作品で恐縮ですが、自分では一年一年何かを勉強できた積りで努力しています。
2. こちらに移つてから満5ヶ年になりました。気持ちも落付いてきましたし、本格的な仕事をしたい念願でいます。
3. 支那宗陶磁、朝鮮李朝陶磁

北岡 文雄

1. 利尻島で得たモチーフ。荒涼としてしかも清潔な美しさのある北海道の海岸の独得な美を表現したいと思つた
2. 自分の全人格を反映した仕事をしたいと思います。
3. ルドン。



博・展覧会企画設計施工

六 書 堂

サツポロ北1西2 TEL (2) 2041 7870